

台風第18号の影響と対応について

1 台風第18号上陸の経過

10月6日夜～7日朝 南北大東島を暴風域に巻き込んで北上

8日早朝 知多半島付近に上陸、北東に進む

8日午後 東北沖にぬける

9日午後 北海道の東海上で温帯低気圧に

2 農林水産関係被害（10月14日現在）

農作物被害	91.1億円	(27,917ha)
うち 野菜の風による損傷等	66.1億円	(6,760ha)
果樹の落果等	10.9億円	(3,090ha)
水稲の倒伏等	1.8億円	(2,473ha)
ビニールハウス等の損壊等	4.5億円	(2,447棟)
農地・農業用施設の損壊	10.7億円	(654箇所)
林地、林道等の被害	25.3億円	(480箇所)
漁船	調査中	(172隻)
養殖施設（うなぎハウス）の被害	3.2億円	(157棟)
漁港等の損壊	3.6億円	(57箇所)
計	138.7億円	
	(うち愛知県 86.0億円)	

3 現在までの農林水産省の対応

○台風被害に備えた技術指導の徹底について通知を発出（10月6日）

○農業共済団体、漁業保険団体等に対し、共済金の早期支払体制の整備等を指導（10月7日、8日、13日）

○被害の大きい愛知県に調査チームを派遣（10月12日）